指標 1

指標2

指標3

指標 1

指標2

指標3

成果指標

上位成果指標

受検者数/利用申請者数

平成20年	度(対19	9年度実績)		尹	1分	尹	<b>未</b> i	ā₩	1Щ	衣		作成	日平	·成 20 <b>年</b>	5 月 19 日
部局名 健康	長福祉部		所属名	国保年金	金課			所属	長名	笠原 豊田	倩 ————————————————————————————————————	電話	i 483	-1151 内絲	ł3150
  . 事務事	事業の位	置付け・概要	要(PL	_ A N )											
コード	9031	事務事業名称	短期人	.間ドック	助成事業							短縮口	ード	経常	臨時 9031
予算区分 会	会計 10	国民健康保険事業 計	特別会	款 06	6 保健事業	<b></b> と費		項	01	保健事業費		目	01	保健衛生普	及費
区分	<b>2</b> 自治事務 ] その他	⅓ □ 法定	受託事務	根	拠法令等	国民健康	保険法第	82条	八千	代市国民健	康保険短期人間	ドック哥	事業の利	利用に関す	る助成要綱
事業概要(	事務事業を	を開始したきっか!	ナを含めて	記入)											
		康増進を図り,病 が市登録医療機関							一部を	助成する。					
事務事業を	取り巻くお	∜況の変化 又、 <del>≤</del>	今後の変化	この推測			5本の	)柱(章	)	01 健康福		て			
		えつつあり, 人間 ことで, 健康意識					大項	目(節)		03 社会保	 呆障				
寄与するもの			, , , , , ,			総合	中	項目		01 国民份	<b>建康保険</b>				
						計画				00 0	17 54 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4				
						の施策	小項目	1(施策		02 広報	・保健事業の推進 				
						体系	\$ <b>II</b>	項目		02 予防流	舌動の推進				
							邢田	-							
								計画の							
計画事業の位	位置付けの	 有無	ПП	計画	事業期	間		~			計画事業費				 千円
 2.事務 <sup>:</sup>	事業の[	 目的・指標・	 実績(	DO)											
対象 (誰を何を対 ているのか)		国民健康保険に の未納がないこ		加入してい	へる満 3 5 ī	歳以上の社	波保険者で	であるこ	, 물	また前年度和	川用後1年以上経	過して	いるこ	と、かつ同	居世帯に保険料
		※平成19年度に実 受診申込み →			券 (承認書)	) 交付 -	→ 検査B	医療機関	・受診	多日の決定	→ 受検 →	(市へ	)検査	結果及び請	情求書の送付
手段 (具体的な のやり方、	事務事業	W = +00 = -1 = -1													
細)	<b>丁顺、</b>	<b>※平成20年度に計</b>   平成19年度と   券の回収			ているが, 3	平成20年月	度より特定	定健康診	含が多	実施されるσ	)で,人間ドック	利用券	交付時	における物	定健康診査受診
		35.47 E14X													
意図		国民健康保険被係	呆険者の健	康の保持	・増進を図	<b>図る</b>									
(何を狙って か)	ているの														
結果 (どんな結り		入力対象外													
つけるのか) 区 分								出止		18年度		19年	度		2 0 年度
<u>ь</u> л	112.1-		<b>7   </b>					単位		実績	計画		身	<b>ミ績</b>	計画
ᆚᄼᅪᆘ	指標 1	国民健康保険被	保険者数				人			63, 049	9 62, 9	961		62, 703	52, 740
対象指標	指標 2														
	指標3 指標1	短期人間ドック	事業利田4	生数			件			364	1 .	360		457	480
活動指標	指標2	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	<b>☞ /</b> 조(1)/11 [	1 200										TU /	400
	指標3														
		1							1		1				

%

91

100

92. 5

100

<b>⊐</b> -	- <b>ド</b> 9031	事務事第	<b>美名称</b>	短期人間ドック助成事業			
単位			当位	18年度	1 9	2 0 年度	
			丰匠	実績	計画	実績	計画
		国	千円	0	0	11, 528	0
	財源内訳	県	千円	2, 521	33	11, 506	0
事業		地方債	千円	0	0	0	0
		一般財源	千円	15, 414	18, 219	0	24, 325
		その他	千円	0	0	0	0
費 (A) 主な事業費の内訳		ドック利用助成17,867千円 需用費 68千円	ドック利用助成18,180千円 需用費 68千円 役務費 4千円	ドック利用助成23,030千円 役務費 4千円	ドック利用助成24,240千円 需用費 81千円 役務費 4千円		
人件費(B) 千円			千円	479	478. 4	478. 4	478. 4
ト — タ ル コ ス ト (A) + (B)   千円			千円	18, 414	18, 730. 4	23, 512. 4	24, 803. 4

## 3. 事務事業の評価(SEE)

3.	事務事業の評価(SEE)								
評価 類型	評価事項	評価区分	理由						
目的妥当性		☑ 結び付いている	「健康増進を図り病気の早期発見及び予防」の目的に結びついている。						
	①事業目的が上位の施策に結びついているか?	□ 結び付くが見直しの余地がある							
		□ 結びつきが弱い・ない							
		□ 評価対象外事項							
		□ 達成している	被保険者の健康増進を目的としており、このまま継続していくことが必要な事業である。						
	②すでに所期目的を達成しているか?	☑ 達成していない							
	※「達成している」を選んだ場合、⑥ に進んでください。	□ 評価対象外事項							
	③民営化で目的を達成できるか?	□ 可能性はある	民間医療機関との連携により疾病予防等を行っていく事業であるが, 民営化の可能性はない。						
	※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。	☑ 可能性はない							
	(民間委託は、権限に属する事務事業 等を委託することで、民営化とは異な る。)	□ 評価対象外事項							
	④「対象」・「意図」の設定は現 状のままで良いか?	☑ 現状のままでよい	現状の「対象」・「意図」の設定で結果に結びつくものと考える。						
		□ 見直す必要がある							
		□ 評価対象外事項							
		☑ 有効性向上の可能性がある							
	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか? 可能性がある場合は、⑤-2, 3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記	□ 効率性向上の可能性がある							
		□ 両方可能性がある							
	入する。 	□ 可能性がない							
有	⑤-2 有効性や効率性を向上させる手段は何か? 該当する手段を選択し、 具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。	□ 民間委託等	人間ドック事業の周知を図るため、登録検査医療機関との連携、広報等での啓発をすていく。 また、健康づくり課が実施している成人保健事業との連携を図ることで、保健事業会						
		□ 臨時的任用職員等の活用	て、より効果的な事業運営に努めると共に有効性の向上が図れると考える。						
効率		□ IT化等業務プロセスの見直し							
性		□ 受益者負担の見直し							
		□ 類似事業との統合・役割見直し	類似     1     成人保健事業     実施主体 (所管部署)       事務:     ・ <td ro<="" th=""><th></th></td>	<th></th>					
		☑ 上記以外の方法	事業     実施主体       名称     2						
	5-3 推進にあたっての課題はあ るか?(一時的な経費増・市	<b>☑</b> ある	人間ドック利用者数に応じて経費負担の増も見込まれる。						
	民の理解等)	口ない							

<b></b>	- ド 9031 事務事業名称	短期人間ドック助成事業	所属名 国保年金課						
今後の方向	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	<ul> <li>② 改革・改善して継続</li> <li>② 手法プロセスの改革・改善</li> <li>□ 事業規模の拡大・縮小</li> <li>□ 統合・役割見直し</li> <li>□ その他</li> <li>□ 廃止</li> <li>□ 休止</li> <li>□ 現状のまま継続</li> </ul>	連携強化により、有効性の向上を目指す。						
性	⑦この事務事業の今後の経費・成果 の方向性について選択し、右欄に理 由を記載する。	経費       削減不変増加       向上□□□□       不変□□□□□       低下□□□□	間ドックの利用者増加に伴い、経費(助成額等)の負担増が見込まれる。						
※内	この事務事業に対する市民や議会の意見(担当者が把握している意見) ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など 東京女子医科大学附属八千代医療センターの新設に伴い、検査医療機関として人間ドック取り扱いへの要望あり。								
所属長コメント	平成20年度は、後期高齢者医療制度へに努めていく。	-75歳以上の方が移行することから、人間ドックの利用	用者数は減ることが想定されるが、引き続き、事業を継続し、利用率の向上						
評価調整委員会評価	<ul> <li>② 改革改善して継続</li> <li>② 手法プロセスの改革・改善</li> <li>□ 事業規模の拡大・縮小</li> <li>□ 統合・役割見直し</li> <li>□ その他</li> <li>□ 廃止</li> <li>□ 休止</li> <li>□ 現状のまま継続</li> </ul>	人保健事業との連携強化により、有効性の向上を図る。	べき。						